



ワイルド ベース
WILD BASE
やまぐち きょうへい
マネージャー 山口 恭兵 さん

銅座町で外遊びを！キャンプスタイルBAR「WILD BASE」

今回のがんばってますは、長崎市銅座町の繁華街にて、長崎で唯一「キャンプ」をテーマとした秘密基地のようなカジュアルBAR「WILD BASE」でマネージャーを務める山口恭兵さんをご紹介します。



「経営者への憧れが強く、先輩の小室さん（WILD BASE代表）に相談したところ、起業を見据え、マネージャーという立場で経営者としての経験を積むチャンスを得たことができました。業種に関しては2人で相談した結果、飲食店を始めることになりました。以前より興味があったので楽しみな反面、まったく異なる業種のため、不安な気持ちもありましたが、先輩方や周囲の方々の助けもあり、無事スタートすることができました」

キ ャンプスタイルBAR「WILD BASE」
「銅座で外遊び」をコンセプトに令和3年12月にオープンした同店は、長崎市唯一のキャンプスタイル風のBARで、お酒が好きな人にはたまらない種類豊富な飲み物やカジュアルに楽しめるキャンプ飯を提供している。店内で使用している椅子や食器、照明などは、すべてキャンプ用品で揃えられているほか、ラジオやランタンの設置、備え付けられたモニターに焚火映像を流すといった仕掛けが施されており、室内にいながら、まるでキャンプ場にいるかの

ような楽しさと、キャンプ特有のリラックスした空間を体験することができるといいます。代表と私が共通して好きなキャンプをテーマとしたBARを始めました。キャンプのように、来ていただいたお客様に楽しい時間と、また来たいと思っていただけた居心地の良い空間を、美味しいお酒と料理とともに提供していきたいです」と山口さん。また、自身の長崎YEGでの経験から、人と人との交流を大切にしているという。「長崎YEGで活動していく中で、頼りになる先輩方や得難い友人、切磋琢磨できるライバル等、新たな出会いの貴重さを日々実感しています。当店も、お客様同士が出会い、繋がるような場所にしていきたいです」

同店には常連客や観光客、キャンプ好きの方など、幅広い層のお客様が来店し、店内には笑顔あふれる温かい空間が広がっている。

福 社の道から飲食業界へ
長崎YEGとの出会い
県内の高校を卒業後、市内の福祉施設で働き始めたという山口さん。「両親が共働きで忙しかったこともあり、祖父母が代わりに面倒を見てくれた経験がきっかけです。今後は自分が高齢者の方の役に立ちたいと思い、恩返しのできる福祉施設に就職しました」
福祉従事者として働き始めて十数年、友人や仕事の取引先等、周囲に経営者が多く、自然と経営者へ憧れを抱くようになったという。転職のきっかけは本所青年部（以下長崎YEG）への加入だった。「長崎YEGでの様々な活動は、経営者として必要な知識や教養を身につけることができ、経営者に憧れを抱いていた自分にとって、まさに渡りに船でした。活動に積極的に参加しているうちに、次第に起業したいと考えようになりました」
当初はこれまで従事してきた福祉業界での起業を考えていたが、建物・従業員等の要件や資金面での課題があり、起業を断念。そんな時、力を貸してくれたのが、同じく長崎YEGに所属していた先輩だった。

銅 座町から魅力発信。長崎の発展を目指して
今後は同店の発展はもちろん、地域の祭りやイベントにも積極的に参加し、地域活性化に貢献していきたいと語る山口さん。「過去には、長崎酒BAR甲子園や、みなどまつり」など、地域で開催されるイベントに積極的に参加してきました。これからも地域の皆で協力して銅座町、そして長崎市全体を盛り上げていきたいです」と抱負を語った。

室内で美味しいお酒を飲みながら、アウトドア気分を満喫できる同店。宴会や結婚式の二次会など、ご利用用途に合わせて貸切も可能とのこと。ぜひ、市内唯一のキャンプスタイルBARでチル（ゆったりくつろぐ）時間を過ごしてみたいかがたでしょうか。



①遊び心あふれるキャンプグッズの数々
②農家直送のレモンを使用したこだわりのレモンサワー(左)と人気のナポリタン(右)
③隠れ家のような落ち着いた店内



Instagramはこちら



Information



ワイルド ベース
WILD BASE
〒850-0841 長崎市銅座町13-11 佐野ビル201
☎ 080-2429-1203
🕒 18:30~26:00
📅 休 日曜日